

乳幼児健康診査に関する疫学的・医療経済学的検討に関する研究

あいち小児保健医療総合センター（以下「当センター」とする。）では、職員が実施する研究について「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（2017年改訂版）」に基づいて実施しています。

当センターの倫理規定に則り、下記の情報を公開します。

1. 研究の対象

全国の市町村や都道府県（保健所）の自治体の乳幼児健康診査（以下、「乳幼児健診」とする。）事業の内容に関する情報を、主な対象とします。

2. 研究目的・方法・研究期間

乳幼児健診は、全国度の市町村においても高い受診率が得られていますが、事業内容は必ずしも同じではありません。本研究は、対処すべき疾病や健康課題に対して、乳幼児健診事業と他の健診事業との連携を視野に入れた政策提言を行うことが最終の目的です。平成29年度は、疫学的、医療経済学的な視点に基づいて、乳幼児健診で実施すべき標準的な健診項目を明らかにするために、自治体調査や文献データの集積などを実施します。

3. 研究に用いる情報の種類

市町村が乳幼児健診で把握している疾病のスクリーニングやフォローアップに関する情報、これに必要な体制（予算、人員、仕組みなど）等の情報を用います。乳幼児健診を受診された方々の情報は対象ではありません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

あいち小児保健医療総合センター

部署名 保健センター保健室 担当者名 平澤 秋子

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500（代表）FAX 0562-43-0504

研究責任者：あいち小児保健医療総合センター保健センター長 山崎 嘉久

公開日 2017 年 7 月 21 日